



## 香川はわたしの パワースポット

ワコール女子陸上競技部  
アドバイザー

### 福士 加代子

1982年青森県生まれ。高校から陸上を始め、2000年にワコール入社。2002年に3000mと5000mで当時の日本新記録をマーク。10000mでも日本選手権6連覇を果たすなど、「トラックの女王」と呼ばれた。ハーフマラソンでは2006年に当時の日本新記録を樹立。マラソンでは2013年の世界選手権モスクワ大会で銅メダルを獲得。日本の女子陸上選手で初めてオリンピック4大会連続出場を果たしたほか、世界選手権は5大会出場するなど日本女子長距離界の第一人者として活躍。2022年第一線を退く。現在は、ワコール女子陸上競技部のアドバイザーとして指導も行う。



#### 笑って走れば福来たる駅伝 in 香川

笑顔がトレードマークの福士さんが手がける駅伝大会。トークショーや飲食店も出店。会場に来たみんなが笑顔になれる大会。

【開催日時】4月1日(土)10時30分スタート

【場所】屋島レクザムフィールド

※詳しくは大会公式サイトをご覧ください。



**知事** 「トラックの女王」と呼ばれた福士加代子さんは、マラソンにも挑戦し、2013年の世界選手権モスクワ大会で銅メダルを獲得。また日本女子陸上選手として初のオリンピック4大会連続出場を果たされました。日本女子長距離界の第一人者として走り続けてきた福士さんに、本日は香川県との思い出や4月1日に香川県高松市で開催されるランイベントについてお話を伺います。まずは、引退後初のランイベント開催地に香川県を選んできた大きさがとうごいいます。

**福士** 実は18歳の頃から、香川県にはたびたび訪れています。2000年にワコールに入社しました

## 笑福対談

福士 加代子 × 池田 豊人

# 笑顔のリレーで香川を元気に！

狭い県ですが平野部の割合が多く、野菜や果物の農産物にも恵まれています。もちろん瀬戸内海の海の幸にも恵まれ、オリーブで育てたオリーブハマチや讃岐三番という牛や豚や鶏も絶品ですよ。工芸品も良いものがある、例えば屋島の近くには世界的な銘石庵治石の里があります。また漆芸も盛んで、高松市の市街地には工芸高校や漆芸研究所があります。

**福士** 漆ですか、いいですね。それでトロフィーやメダルを作ったらいでしょうね。

**知事** 非常に手間がかかるものなので、トロフィーは大変かもしれませんが、丸いメダルは可能性が

が、その当時、屋島にある四国電力の研修所で毎年合宿をしていました。全国の実業団から選手が集まってきて宿泊まりし、屋島競技場でトラック練習をしたり、屋島の上を走ったり。2001年には人生初の日本記録をジュニアの3000メートルで出したのですが、それも香川県での記録会でした。2006年には「香川丸亀国際ハーフマラソン大会」で日本新記録をマークし優勝することができました。私にとって、香川県は10代の頃からのパワースポットなんです。**知事** どのくらいの期間、屋島に滞在なさったのですか。

**福士** 長くても2週間くらいでしたが、その間にいろいろな人と仲良くなりました。農家さんや飲食関係の人とも知り合いになりましたが、とにかく

ありますね。そういえば、高松市のベイエリア、サンポート高松で開催されているトリアスロンでは漆塗りのメダルが授与されたんじゃないかな。

**福士** それいいですね。漆のメダル、私もぜひ実現したい。トリアスロンは見えて楽しいですね。祭りみたいな盛り上がりがあります。今回、屋島レクザムフィールドで開催する「笑って走れば福来たる駅伝」、略して「笑福駅伝」もお祭りのように楽しい大会にしたいと思っています。知事は走ったりなさらないのですか。

**知事** 早歩き程度ですが毎朝3キロ走っています。**福士** 「笑福駅伝」でぜひ走りましょう。私は引退



## 笑顔の香川で 福招く！

### 香川県知事 池田 豊人

もちろん応援団も大切です。現役時代は仲間の応援が多いと、それがモチベーションになって、良い成績が出ていました。競技が終わってからは、みんなで盛り上がりたかったので、その楽しみが最後の頑張りになっていましたね。優勝できず、転んだことも何度もありました



く香川県は食べるものがおいしい！瀬戸内海の魚はもちろん、野菜も卵も何を食べてもおいしくて、食に恵まれたパワースポットですよ。仲良くなった方の実家が女木島にあるので、朝ご飯を食べに連れて行ってもらったこともありませぬ。**知事** 香川県でたくさんさんのネットワークを作られたんですね。**福士** そうなんです。香川県には走る目的以外でも、しんどくなると友人たちに会いに来ます。ここで元気をもらえたおかげで、20年余り走り続けてこられたと思っています。荒々しい青森の海もいいのですが、香川県の海は穏やかで、見ているだけで心が落ち着きます。何より人が優しい。私の周りには心が通じ自分を持っている人が多く、明るくて仲良くなると皆さんよく笑う印象があります。**知事** そうかもしれませんね。晴れの日も多く、穏やかな気候のせいでしょうか。面積は日本で一番

が、そのおかげで自分をさらけ出せるようになりました。「これが福士加代子さんだ」って、自分が愛おしくなり、恥ずかしさがなくなりました。もう二度と走りたくないと思ったこともたびたびありましたが、完走しないとやめられないと思って走り続け、今は楽しい人生です。

**知事** ご自身の著書「福士加代子」を読んでもそうですが、福士さんはありのまま闊歩して笑顔が輝いているという印象があります。本日は私も福士さんの自然体の笑顔にたくさん元気をもらいました。やはり笑顔は元気のヒケツ。笑顔の香川県に、福士さんをはじめ多くの皆さんにお越しいただきたいと思います。香川県の元気に笑顔のためにも、今後ともよろしくお願いたします。本日は貴重なお時間の中ありがとうございました。まずは「笑福駅伝」の成功を目指してラストスパイトですね。